



令和5年度(2023年度) 茅野市立東部中学校 グランドデザイン

【茅野市教育の基本方針】

21世紀を切り開く心豊かでたくましく、やさしい、夢のある人育ちの茅野市教

【生きる力を育む】

たくましさ・やさしさ・夢のある「ひと育ち」

【茅野市小中一貫教育のねらい】

自ら学び、高め合い、共に生きる力を育む

◇生き方教育

- ◇幼保小連携 小中一貫 小中高大の連携
- ◇キャリア教育 ◇縄文・市民科
- ◇ICT教育 ◇「早寝・早起き・朝ご飯」

《東部中学校区 9年間の教育目標》

友や地域と共に、心豊かに、夢の実現に向けて努力する子どもの育成

◇読書・図書館教育 読み聞かせ

- ◇道徳教育 生活づくり 生徒指導
- ◇心のよつばのクローバープラン
- ◇豊かな学び合い(主体的・対話的で深い学び)

【学校教育目標】

「豊かな人間性と創造性を培う教育」

- 『開拓』: 自己実現を目指し、進んで創造し実践しよう。
- 『敬愛』: 自他の人格を尊重し、互いに認め合う敬愛の心を持とう。
- 『連帯』: 互いに協力し、高め合える人間関係をつくろう。
- 『感動』: 美しさに共感する豊かな感性を養おう。

【自他を大切にし

主体的に取り組む生徒】

- 自ら求め共に学び合う子ども。
- 自他を認め、人権を尊ぶ人間性豊かな子ども。
- 地域に思いを寄せ、地域に発信する子ども。
- 当たり前前を当たり前前に取り組む子ども。
- 基本的な生活習慣と社会性を身につけた子ども。

【子どもに寄り添い

支える教師】

- 愛情をもって一人ひとりの生徒のよさを引き出し伸ばす教師。
- 一人ひとりの生徒を理解し、寄り添い支援する教師。(傾聴・受容・共感)
- 生徒の学力保証に向け、日々学び続ける教師。
- 生徒・保護者・地域から信頼される教師。

【明日も早く行きたい学校】

(目指す学校の姿)

- ◇確かな学力を保証する学校
- ◇豊かな心と健やかな身体を育む学校
- ◇郷土愛(市民性)を育む学校

【本年度の重点(学校経営方針)】

「幸動」[こうどう]

～自分から 自分とみんなの 幸せのために～

○ 自ら学びに向かい

友と深め合う豊かな学びの構築
確かな学力の定着

○ 自分を大切に

温かい他者意識のある仲間づくり
豊かな心の育成

○ 地域の一員として

地域づくりに参画できる生徒
郷土愛(市民性)の育成

〈確かな学力の定着〉

- 授業、教科、「学ぶこと」の魅力に触れられる「わくわく感」を大切に授業、単元の中に設定し、学びに向かう姿勢の豊かさに繋げていく。
- 生徒と教師とで作る「主体的・対話的で深い学び」の授業を推進するとともに「ユニバーサルデザイン化」された誰にとっても充実感・達成感のある授業づくりを目指す。
- 生徒が主体的に取り組み、基礎学力の定着する家庭学習。
- 全国学力テスト・校内学力テスト等による、学力の評価・分析と授業改善を通してさらなる学力の向上を目指す。
- 全校、各教科の日常的な授業公開を通して、教師の指導力の向上を図る。
- ICTを有効活用し、個別最適化された学びの実現。

〈豊かな心の育成〉

- 「いしずえタイム」の人間関係づくりの活動や情報モラル教育を大切に、自他を認め、安心して生活できる学校づくりを進める。
- 特別の教科道徳を要として、学校の教育活動全体を通じて、豊かな心や創造性の涵養に努める。(考え、議論する道徳)
- Q-Uや各学期の生活実態調査などを通して、生徒の実態を客観的につかみ、よりよい関係づくりに努める。
- 相談の時間や生活アンケートを定期的にとり、生徒一人ひとりの心のケアに努める。
- サポートルームや相談室を機能させるとともに「育ちあいちの」と連携をして、個に応じた支援をする。

〈郷土愛(市民性)の育成〉

- コミュニティ・スクールを通して、地域の人材の協力を得た学び。
- キャリア教育・生き方教育
- 「地域笑顔満開プロジェクト」による地域とのつながりと地域への発信。(主体的な地域との関わり)
- 地区生徒会の仕組みを活用した地域連携を探る。
- 地域を知り、地域のために出来ることを考える総合的な学習の時間。(縄文・市民科)
- 地域コミュニティへの主体的な協力。(防災・玉川ケヤキフェス・榎木廻り舞台・各種ボランティア)
- リモートを活用した地域との交流。
- 地域と協働した情報の発信。

授業改善 長欠生・不応生への適切な対応 新たな学びの場創出 利他の心

子ども理解(傾聴・受容・共感)